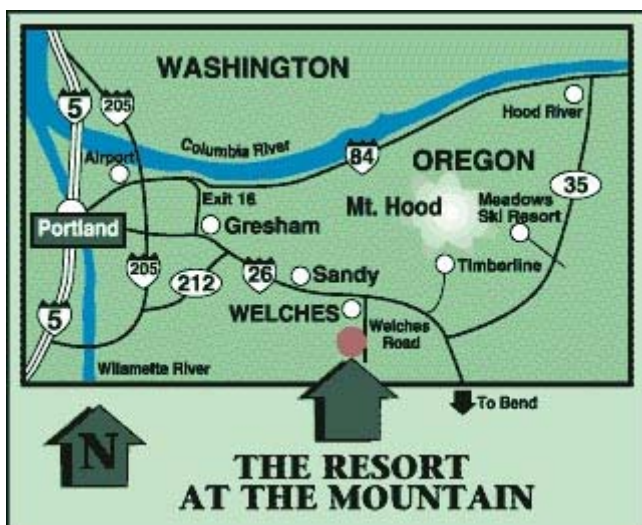


米国オレゴン州旅行(1998)

—その14:フッド山周辺(1)—

オレゴン旅行(14) - フッド山周辺(その1)

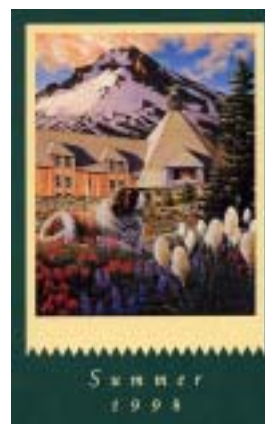
この後のオレゴン旅行記に関連した、ちょうど良い地図が7月14日(火)~16日(水)宿泊したホテル The Resort at the Mountain のホームページにあった(下の地図)。

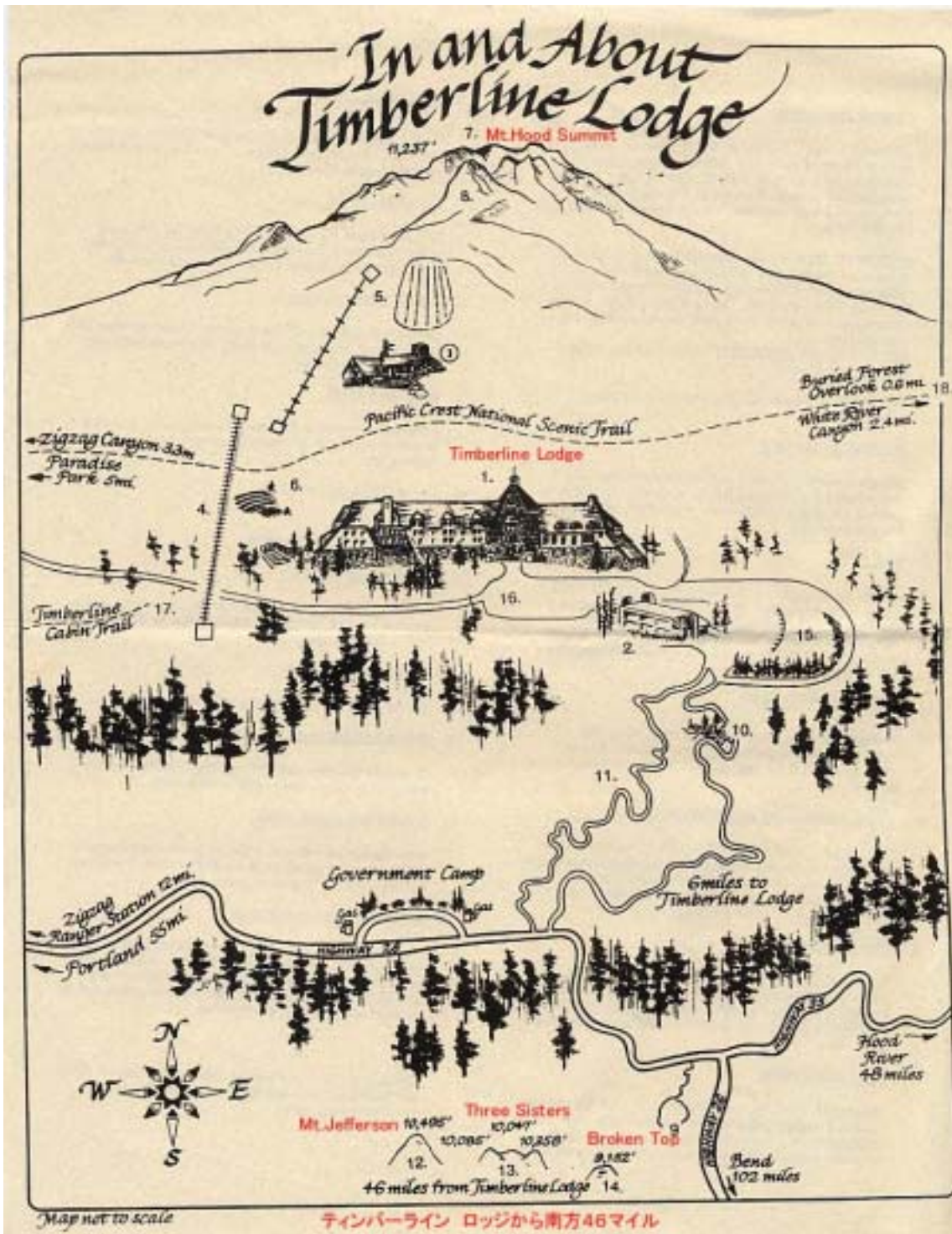


The Resort at the Mountain は所有者がスコットランド人で、ホテルのパンフレット、建物のデザイン、インテリア、レストラン、売店、ロビーなどが全てスコットランド風で統一されていた。ゴルフ、テニス、バレーボール、バトミントン、釣り、ラフティング、クロケット、スキー、ハイキング、ピクニック、屋外プールなどいろいろな施設があり、建物は林の中に点在していた。全て2階建て以下であった。

ゴルフ場は27ホール、ホテルゲストの場合、18ホールのプレイ代は平日25ドル週末30ドル、カート(2人乗り電気)レンタル27ドルと書いてあった。ポートランド国際空港から45分の所にある。エレガントで静かなのがキャッチフレーズであったが、運悪く、騒々しい団体が宿泊していたので、一日目は散々であった。マネージャーと交渉したところ、先方も状況を把握していたようで簡単に一泊無料にしてくれた。

7/15(水)の主な行動は Mt. Hood 南面の中腹にある Timberline Lodge と Mt. Hood 北面のコロンビア川沿いにある Hood River の町を訪問する事である。まず、ホテルから Welches Road を1/2マイル行き、ルート26の緩やかなS字カーブの坂道を10マイルほど戻り、Government Camp の村(1183m)を少し過ぎたところに、Timberline Lodge へ向かう坂道の入り口がある。林の中の坂道を6マイル登ると Timberline Lodge へ到着する。(右の写真)。Franklin Delano Roosevelt (1882-1945) 第32代米国大統領、在職(1933-1945)は全米を襲った大不況の対策として T.V.A. を初めとし





ティンバーライン ロッジから南方46マイル

た大規模な土木工事をおこして国内の開発と失業救済を図った。Timberline Lodge 建設もその一つの事業で、55 歳以上の男女 500 人以上が雇用されたと言われている。設計にはフッド山を端的に表す材料と地域の伝統芸術が取り入れられ、現地の文化や自然との調和が重視された。1937 年 9 月ルーズベルト大統領を迎えて盛大な竣功式が行われたそうである。1972 年にはこの建物が国定歴史記念物に指定された。F D R 大統領のニューデール政策

によって数百万人の雇用が創出し、大不況を乗り切ったと言われている。現在の世界を考えると歴史は繰り返すのではと思う。もっとも、Timberline Lodge が竣工した 1937 年頃から、再び景気が下降しはじめたそうである。このロッジが出来る前にも初登頂が記録された 1845 年以来、避難小屋としてティンバーライン・キャビンはあったが、Timberline Lodge 建設によって本格的なホテルの誕生となった。Timberline Lodge の海拔は 1 8 2 9 m で、バルコニーからの見晴らしがすばらしかった。重厚な石造りのバルコニーの縁、目の前の樹林そして遠方 46 マイルに見える雪を被った Mt. Jefferson(3200m)。残念ながら、その右の Sisters(3051-3158m)と Broken Top(2790m)は写真では見えない。Timberline



Lodge は建設以来何百人以上の訪問者があり消耗が激しいため、それを和らげる目的で、1981 年に、そのすぐ下に Wy'East Day Lodge が建設された。この建物は売店、カフェテリア、スキーやスノーボードのレンタル、準備、スクール、リフトチケットの販売、山登りのための情報、登録、許可などの機能が集中している。我々が行った時も、日本からスノーボードの訓練のための集団が沢山おり、ここは日本かと間違えるほどであった。考えてみると、ポートランド国際空港から一時間の所なので、山麓のモーターに泊まって、旅行社のマイクロバスで来れば日本の国内で移動するのと時間コスト共ほとんど変わらないであろう。Timberline Lodge からは Magic Mile Chairlift によって海拔 2 1 3 4 m の Silcox Hut と言う山小屋に行ける。1000 フィートほど高度が上がるので、眺めは更に素晴らしいと思う。今日は Hood River にも行く予定なので、下山する事にした。

F D R 大統領の素晴らしい業績を見たので、ヨセミテ国立公園に行った時の事が思い出された。と言うのはもう一人のルーズベルト大統領の話である。Theodore Roosevelt (1858-1919) 第 26 代米国大統領、在職(1901-1909)。自然保護活動家 (Conservationist) John Muir (California に Muir Wood と言う大木があるがこの人の名前にちなんで付けたと言われている) はこよなくヨセミテを愛し、この自然を守らなければならないと思い、ワシントンの権力者の視察を計画した。そして 1903 年 5 月ついにルーズベルトとともにグレーシャーポイントに立つ事に成功した。その時、ルーズベルトは ” 今日是我が人生最良の日だ ” と言ったそうである。そして 1916 年アメリカ国立公園局の発足に伴ってヨセミテは正式に国立公園となった。世界で初めての国立公園は 1872 年のイエローストーンである。



AP / Rich Pedroncelli

左の写真は“Yosemite”(A Journal for members of the Yosemite Association) Spring 2003 の表紙の写真である。この写真は 100 年前の 1903 年 5 月にルーズベルト大統領がヨセミテを訪問したときのもので左が Theodore Roosevelt 大統領、右が John Muir である (Glacier Point にて)。右の写真は“Yosemite Newsletter” 2004.03.30. 号に掲載されたもので 2005 年 1 月から流通する 25 セント硬貨で、環境保全家 John Muir、カリフォルニア・コンドルとハーブドーム をデザインしたものでカリフォルニアの野生、景観、後世に渡る環境保全への誓いを示している。